

# LiveCampus

## Academic Affairs System

[メニューへ](#)
[LOGOUT](#)

Login User 保岡 義明

01:59:59



シラバス関連 &gt; シラバス参照 &gt; シラバス検索 &gt; シラバス一覧 &gt; シラバス参照

### シラバス参照

タイトル「**2020年度シラバスー1年生(N/E/S)**」、フォルダ「**共通科目（N/E/S）-社会に生きる**」  
シラバスの詳細は以下となります。

印刷

戻る

参照URL

科目名	持続可能な社会		
担当教員名	田總 恵子		
ナンバリング	NEd1025		
学科	共通科目（N/E/S）-社会に生きる		
学年	1年	クラス	1Aクラス
開講期	前期	必修・選択の別	
授業形態	講義	単位数	
資格関係			
実務経験の有無	無		
実務経験および科目との関連性			
ねらい ①科目的性格 ②科目の概要 ③授業の方法（ALを含む） ④到達目標 ⑤ディプロマ・ポリシーとの関係	<p>①科目的性格 大学共通科目「社会に生きる」分野の科目として、国際社会における環境問題について学ぶ。</p> <p>②科目の概要 地球環境問題は、身近な生活環境の悪化を原因として発生した問題である。しかし、その改善策を考える際は、単に生活環境を改善して、人間にとって住みやすい環境を作りなおすという視点だけでなく、地球の健康、つまりエコシステム（生態系）という視点から見ても望ましい策を考えるという動きが始まっている。この講義では、既に行われている具体的な対策について検討するとともに、エコシステムに注目する行動の基礎になった環境倫理学の視点も紹介して、生態系を重視する環境保護政策のあり方について考える。</p> <p>③授業の方法（ALを含む） 講義を基本とし、ディスカッションを取り入れながら、学びを深めていく【討議・討論】【アクションペーパー】【レポート（表現）】</p> <p>④到達目標 持続可能な社会のための国際社会の動きとその問題を理解する。</p> <p>⑤ディプロマ・ポリシーとの関係 この科目は大学ディプロマ・ポリシーの以下の資質・能力を育成することを目的とする。 ⑥-3グローバルマインド ⑥-4未来を創造する力</p>		
内容	回	内容	
	1	地球環境問題をどう捉えるか	
	2	環境を考える4つの視点（1）：市場優先派と制度重視派	
	3	環境を考える4つの視点（2）：生態系優先派と緑の社会正義派	
	4	環境保護対策の考え方	
	5	国際協力体制の始まり：環境問題のグローバル化	
	6	国際協力体制の発展：SDGs	
	7	環境問題における国際対立	
	8	環境問題と経済格差	
	9	環境問題とジェンダー	
	10	環境問題と民主主義	
	11	環境NGO	
	12	環境倫理学	
	13	生態系を守る環境保護政策	

	14 環境学への視座
	15まとめ
各授業回における授業外学習の内容・所要時間	【事前予習】新聞・ニュース等で、環境関連の出来事について情報を集める。(各授業に対して30分) 【事後学修】授業で説明された政治経済社会的背景を踏まえて、集めた情報を整理する。(各授業に対して30分)
評価方法および評価の基準	レポート(60%)と筆記試験(40%)で評価し、60点以上を合格とする。 【フィードバック】レポートの総評は授業で発表、希望者には個々のコメントをつけて返却
教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)	【教科書】東京商工会議所編『eco検定公式テキスト』日本能率協会 2011年 【推薦書】京都大学地球環境学研究会『地球環境学へのアプローチ』丸善 2008年; 関礼子他『環境の社会学』有斐閣アルマ 2009年 【参考図書】ヴァンダナ・シヴァ『生物多様性の危機』明石書店 2003年
学習上の助言、教員からのメッセージ、履修上の注意点など	再試験は行わない

**戻る**

会員登録	会員登録

会員登録	会員登録

容内	回	容内
会員登録	1	会員登録
会員登録	2	会員登録
会員登録	3	会員登録
会員登録	4	会員登録
会員登録	5	会員登録
会員登録	6	会員登録
会員登録	7	会員登録
会員登録	8	会員登録
会員登録	9	会員登録
会員登録	10	会員登録
会員登録	11	会員登録
会員登録	12	会員登録
会員登録	13	会員登録